

あいちトリエンナーレ2019連携企画事業／企画展

インダス文明 への道

栗田功コレクションを中心に
The path to Indus Civilization
— The KURITA Isao Collection



2019. 6/29 SAT → 8/18 SUN

●開館時間／【6月29日(土)】開会式のため観覧は午前11時から午後4時30分まで(入館は午後4時まで)
【6月30日(日)】午前9時30分から午後4時30分まで(入館は午後4時まで)

●休館日／毎週月曜日 ただし、7月15日(月)・8月12日(月)は開館、7月16日(火)・8月13日(火)は休館

●観覧料／一般600円(480円) 高校・大学生500円(400円) 中学生以下無料 ※()内は20名以上の団体料金

○主催／愛知県陶磁美術館 ○共催／朝日新聞社 ○後援／愛知県教育委員会、愛知高速交通株式会社(リニモ)

○会場／愛知県陶磁美術館 本館1階 第1・第2・特別展示室

【関連イベント】会期中、記念講演会やワークショップ等の関連イベントを開催します。詳細は、当館公式 WEB ページを御確認ください。

■同時期開催の南館テーマ展示 「常滑・急須」2019年4月2日(火)～7月7日(日)／「瀬戸・染付」2019年7月9日(火)～9月29日(日)

①(瘤牛形容器)先インダス文明期(紀元前3000～紀元前2700年頃) ②③(土偶)先インダス文明期～インダス文明期初頭(紀元前3000～紀元前2500年頃) ④(牛形土製品)インダス文明期(紀元前2500年頃～紀元前1800年頃) すべて、バギスタン 丘メルガル遺跡出土 愛知県陶磁美術館(栗田功氏寄贈) 他、各種文様は作品(彩文土器)から抽出



愛知県陶磁美術館
セラミウム AICHI PREFECTURAL CERAMIC MUSEUM

〒489-0965 愛知県瀬戸市南山口町234
TEL 0561-84-7474 FAX 0561-84-4932 <http://www.pref.aichi.jp/touji>



beyond
2020

公式WEBページ



情の時代



あいち
トリエンナーレ
2019

連携企画事業

【割引制度】※あいちトリエンナーレ実行委員会が発行するあいちトリエンナーレ2019(国際現代美術展)チケット(1DAYパス、フリーパスいずれも可)を持参の方は、観覧料が100円引きとなります。※リニモ「藤が丘」愛・地球博記念公園「陶磁資料館南」八草「各駅に設置の割引チラシ(リニモ利用者に限る)」、リニモ「日栄車券」名古屋市内交通「一日乗車券」および「ドニエコキッパ」リニモ「各駅」乗車場再入場券「名都美術館有料観覧券の半券(2ヶ月以内)を持参の方は観覧料が2割引きとなります。※チラシ等の割引換券またはJAF会員証、「ミューザムぐるっとパス」(関西2019)掲載の割引券、「愛知ふるさと大使」の名刺を持参の方は観覧料が100円引きとなります。※身体等に障がいのある方および付添者は手帳を受付にて呈示されますと割引制度が適用(割引要件あり、詳しくは公式WEBページをご覧ください)されます。※各割引制度の併用はできません。



①《彩文瘤牛文壺》
インダス文明期(紀元前2200～紀元前2000年頃)



②《土偶》先インダス文明期～インダス文明期初頭(紀元前3000～紀元前2500年頃)



③《彩文魚文碗》
先インダス文明期(紀元前3500～紀元前3000年頃)

インダス文明は、紀元前2600年頃から紀元前1800年頃にかけて現在のパキスタンを中心に発展した、世界四大文明の一つに数えられる屈指の古代都市文明です。当文明は、紀元前7000年頃から始まる、南アジアの約4000年に及ぶ農耕文化の発展の結果として成立しました。

パキスタン南西部を中心とするパロースターン地方は、南アジア最初期の農耕文化の中心となったメヘルガル遺跡をはじめ、多くの重要遺跡が存在し、インダス文明の信仰に連なる瘤牛や菩提樹をはじめとする動植物文や、独特な幾何学文で飾られた彩文土器、豊穡を祈る女性土偶や、当時身近だった動物の土製品等が作られました。近年当館では、こうしたインダス文明に関わる国内最大規模のコレクションの寄贈を受けました。本展ではその全貌を初公開し、豊かな彩文土器・土偶文化から、インダス文明を育んだ南アジア地域の世界観を御紹介します。



④《彩文豹文碗》インダス文明期(紀元前2200～紀元前2000年頃)



⑤《彩文幾何学文碗》
先インダス文明期(紀元前3500～紀元前3000年頃)



⑥《彩文菩提樹文碗》先インダス文明期(紀元前3500～紀元前3000年頃)
上掲6点とも、パキスタン 伝メヘルガル遺跡出土
愛知県陶磁美術館(栗田功氏寄贈)

関連イベント

① 記念講演会

6月30日(日)「南アジアの彩文土器とインダス文明」
午後1時30分から3時30分まで、本館地下1階講堂
講師：宗臺秀明氏(鶴見大学教授)
*聴講無料、事前申込不要。定員200名。

② ワークショップ「彩文土器を作ろう」

4000年以上前の異国の地で作られた彩文土器を観察し、館敷地内の土で絵を描き、完成後は本館ロビーにて展示されます。
※展示期間：7月30日(火)から8月18日(日)まで
※要事前申込。定員20名。以下(1)(2)の両日参加できる方に限ります。

(1) 彩文土器を見る、形を作る

7月7日(日) 午前10時から午後3時まで(正午から午後1時は休憩)
*集合場所：本館1階ロビー(午前10時まで)

(2) 絵具を探す、彩文を描く

7月21日(日) 午後1時30分から3時30分まで
*集合場所：陶芸館(午後1時30分まで)

【申し込み方法・注意事項等】

- 参加費：1,680円(中学生以下840円)
*7月7日(日)の受付時にお支払いいただきます。
- 応募は、住所(メールでお申し込みの方はメールアドレス)・氏名・年齢・電話番号を御記入の上、「往復はがき」または「メール」にて陶磁美術館宛てに送付・送信ください。なお、メールの件名は、「彩文土器を作ろう 申込」としてください。
- 応募締切：6月25日(火)必着(応募者多数の場合は抽選)
※詳細は当館公式WEBページを御確認ください。

③ 連続講座「インダス×彩文×土偶」

- 7月14日(日)「彩文土器を楽しむ①
—動物・植物—」
- 7月28日(日)「彩文土器を楽しむ②
—〇△□凸凹>>…多彩な文様—」
- 8月4日(日)「世界の彩文土器4000年」
- 8月11日(日)「世界の土偶と動物」
*各回とも午後1時30分から3時30分まで。
学芸員が展示説明室で各テーマの概要を説明した後、展示室で展示解説(ギャラリートーク)を行います。事前申込不要。定員50名。ギャラリートークへの参加には、当日の本展観覧券が必要です。

④ 学芸員と彩文土器をさわる！

インダス地域の彩文土器を学芸員と一緒に手に取って触って、間近で見ることができる機会です。その魅力を目と肌で感じていただけます。
7月20日(土)・7月27日(土)
両日とも午前の部(午前10時から正午まで)、午後の部(午後1時30分から4時まで)
*特別展示室前に開催
*事前申込不要、参加無料。

観覧特典

- ① コブウシをゲット！**
展示会場内に設置されたQRコードを読み取って、土器に描かれたコブウシ等インダスの動物たちや土偶の画像・GIFを集めることができます。
- ② コブウシと写真を撮ろう！**
撮影スポット(本館ロビー)では写真撮影が可能です。コブウシ等土器に描かれた動物や土偶たちと記念撮影はいかがでしょう。その他、一部展示室内での写真撮影も可能です。

【当展関連地域連携企画】

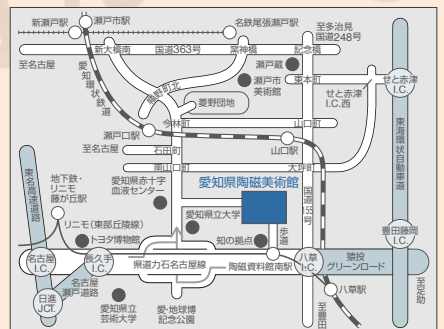
「愛知やきものヒストリー2019」
2019年7月20日(土)～9月8日(日)
県内20館による共通テーマ展示・やきものスタンプラリーを開催。当館では、当展開催中は特別展示室で、終了後は本館2階常設展示内にて行います。

【次回展覧会のお知らせ】

特別企画展「京都国立近代美術館所蔵 川勝コレクション 鐘溪窯 陶工・河井寛次郎展」
2019年8月24日(土)～10月20日(日)

【瀬戸市内の美術館展覧会情報】

瀬戸市美術館 TEL:0561-84-1093
瀬戸市制施行90周年記念・特別展「没後30年市民が愛した北川民次」
6月1日(土)～7月28日(日)
特別展「招き猫20年展」8月3日(土)～9月29日(日)
特別展「六古窯展」8月3日(土)～9月29日(日)
新世紀工芸館 TEL:0561-97-1001
展示棟企画展「田上知之介 吉田守孝 陶芸二人展」
6月29日(土)～9月23日(月)
瀬戸染付工芸館 TEL:0561-89-6001
企画展「花と鳥～瀬戸染付の自然～」3月27日(水)～7月1日(月)
企画展「涼運ぶやきもの～染付」7月3日(水)～9月23日(月)
瀬戸蔵ミュージアム TEL:0561-97-1190
新出土品展「古代TOWNわかみや古墳時代に栄えた矢田川流域の集落」
5月18日(土)～8月25日(日)
企画展「愛知県陶磁器技能士会展」4月27日(土)～7月7日(日)
企画展「土の詩～愛陶工芸部会展～」7月13日(土)～9月29日(日)



展覧会図録の販売は「レストラン とうじ」で行います。 販売時間：午前10時30分～午後3時30分

愛知県陶磁美術館
セラミウム AICHI PREFECTURAL CERAMIC MUSEUM
〒489-0965 愛知県瀬戸市南山口町234
TEL:0561-84-7474 FAX:0561-84-4932
公式WEBページ <http://www.pref.aichi.jp/touji>

アクセス 【公共交通機関】地下鉄東山線終点「藤が丘」駅下車、リニモ「藤が丘」から「八草」行き「陶磁資料館南」駅下車、徒歩600m／名鉄瀬戸線終点「尾張瀬戸」駅下車、「瀬戸駅前」のりば1から名鉄バス「愛野田地」経由「愛・地球博記念公園」行き「陶磁美術館」下車(土・日・休日のみ)／愛知環状鉄道「八草」下車、リニモ「八草」から「藤が丘」行き「陶磁資料館南」駅下車、徒歩600m 【自家用車】(駐車場無料・250台収容、大型バス9台収容)東名高速道路「日進JCT」経由、名古屋瀬戸道路「長久手IC」から足助・瀬戸方面に約5km／東名高速道路「名古屋IC」・名二環道「本郷IC」から瀬戸・長久手・足助方面に約10km／東海環状自動車道「せと赤津IC」から約7km 【タクシー】地下鉄東山線・リニモ「藤が丘」駅から約20分／名鉄瀬戸線「尾張瀬戸」駅から約15分

割引引換券 100円割引

一般600円→500円 高大生500円→400円 中学生以下無料

本券1枚につき1名、上記割引料金で御観覧いただけます。他の割引とは併用できません。

割引引換券 100円割引

一般600円→500円 高大生500円→400円 中学生以下無料

本券1枚につき1名、上記割引料金で御観覧いただけます。他の割引とは併用できません。

割引引換券 100円割引

一般600円→500円 高大生500円→400円 中学生以下無料

本券1枚につき1名、上記割引料金で御観覧いただけます。他の割引とは併用できません。